



7月10日、国民平和大行進が春日部市を通過し、旧春日部地域で50人、旧庄和地域で15人が猛暑の中で行進に参加しました。

国民平和大行進は、核兵器廃絶を願って8月の広島・長崎に向かって全国各地から行進しています。1958年からいさつする永堀健氏

ら始まり、今年で66回目となりました。

世界の恒久平和を と岩谷市長あいさつ

今年も、行進に先立って市役所でおこなわれた出発式には岩谷市長が参加し、非核平和宣言都市の市長として「平和首長会議」に出席したことや平和フェスティバルの実施などを報告し「世界の恒久平和が実現することを願っています」とあいさつしました。新日本婦人の会、生活と健

「核兵器廃絶」を訴えて行進



発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市柏壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

康を守る会、年金者組合、埼玉土建、革新懇、平和委員会の代表から非核平和の取り組みや核兵器廃絶の願いが話されましたあと、立憲民主党・三角創太氏と日本共産党・永堀健氏（衆議院埼玉16区予定候補）が連帯のあいさつをおこないました。

日本共産党の永堀健氏は、

母親が要介護4で、母親の介護を通じて弱者に冷たい社会の矛盾を身をもつて感じ、「誰一人取り残さない社会を実現したい」という強い思いで国政に挑戦する決意をしたこと。世界中から戦争も核兵器もなくしていくために、唯一の戦争被爆国、日本こそが核兵器禁止条約に署名・批准し、憲法9条を生かす政府に変えることが必要、と語りました。



出発式の後、ララガーデンやイトーヨーカ堂周辺を通過し、春日部駅まで「核兵器をなくそう!」「日本政府は核兵器禁止条約に批准を」と道行く人にアピールしながら行進しました。車の中から手を振る人や、すれ違いないながら「熱い中ご苦労様です。頑張ってください」と声をかける人もいました。

日本政府は「核兵器禁止条約」に批准を

春日部駅から電車で移動し、南桜井駅から新たに15人が参加し、庄和地域での行進をおこないました。



物価高騰！市民に寄り添う行政に

項目は左表の通りです。
主な懇談内容です。

自治体キャラバン、切実な声届ける

7月7日（金）春日部社会
保障をよくする会は、春日
市と社会保障分野における
自治体キャラバンを行いました。
参加者は29人でした。日本共産党から
は大野議員が参加しました。

市からは、シティーセー
ルス広報課が進行し、国民
健康保険課、収納管理課、
介護保険課、障がい者支援

課、保育課、学校給食課、
生活支援課の各課長が参加
しました。

キャラバン春日部コース
代表の年金者組合の柳さんは、「今年でこのキャラバン
が始まって30年ですが、キャラバンの重要性を痛感
します。この懇談が実りあ
ると挨拶しました。主な要望

各団体から出された主な要望項目

- ①滞納の要因となつてゐる子どもの均等割を廃止し、払える国保税に
- ②納税は市民に寄り添い、生活を保障することができる納税を
- ③第9期介護保険に向け、基金を活用し、介護保険料の引き下げを
- ④介護保険の利用控えを起こさないよう利用料等への市独自の補助を
- ⑤高齢者の補聴器購入補助制度を早期に実現を
- ⑥障害者の相談体制の充実と地域生活支援拠点の整備を
- ⑦痛ましい事故を起こさないためにも保育士の増員を
- ⑧学校給食の食材は地場産を取り入れ、給食費を無償に
- ⑨猛暑や電気代の高騰の中、非課税世帯に電気代の補助を
- ⑩生活困窮者に市としてもフードパントリーの取組みを



学校給食費の無償化で子育て支援を

【国保税】

2022年度市の滞納は

加入世帯の約50%を占めます。均等割額が県内1・2位を争う高さであることが要因です。せめてことの均等割を廃止してください。

（回答）均等割には、法定軽減があり、負担能力に応じた負担となつていると考

えていきます。軽減

策は国において構築するものと考えています。

【介護保険】

来年からの第9

期介護保険制度において、介護保険料を引き下げてほ

ども安心して給食を食べてほしい。子育て世帯への支援として、「義務教育は無償とする」との憲法26条の理念に基づいて、学校給食費を無償にしてください。

【子育て支援】

子どもたちは、給食を楽しみにしています。どの子



切実な声を届ける参加者

市立医療センター☎735-1261(夜間毎日土・日・祝)内・外科系 救急電話相談#7119

- 7/16(日) (内科系) 春日部泌尿器科・内科クリニック備後東1-22-32 電話738-6161 (小児科系)
宇野クリニック柏壁1-6-5 ☎760-3711 (外科系) 梅原病院小瀬455-1 電話:752-2152
7/23(日) (内科系) みくに中央クリニック中央1-56-18 電話:737-5400 (小児科系) ファミリークリニックまの千間1-59-5 電話:736-5155 (外科系) さくら皮膚科 中央1-1-1 電話:760-4112